

東京都町村議会議長会議員講演会報告

期間：令和7年5月7日（水）

場所：ホテルアジュール竹芝

参加議員：池田望議長、安藤重行副議長、稲垣勇議員、杉田一男議員、片股敬昌議員、清水良一議員、平野悠介議員、宮城ジャイアン議員

随行者：櫻田事務局長

【報告】

報告者：平野悠介議員

都町村議会議長会主催の議員研修会に全議員で参加してまいりました。拓殖大学（元東北大）河村講師の講義で、学識者の目線から現在の地方議会が抱える成り手不足と主権者教育に関して、ご自身が参画された「宮城県大和町 議会ゼミナール」の例を交えての講演となりました。

議員の定数削減は民意の拾い上げの機会喪失に繋がる可能性があること、民意の代理人として適切な報酬額を検討すべきとの話が印象に残りました。

小笠原村議会では現在、議員報酬の改訂に向けて議論を進めています。現在の小笠原村議会の議員報酬は月額 17 万 6 千円、退職金無し、議員年金無し。皆さんは適切な報酬額はどの程度だと思いますか。

最後に三議長会では子どもたちに議会を知ってもらうため特設サイトを創設しました。フリーレンと一緒に楽しみながら学ぶサイトになっています。子供たちと一緒にQRコードからご覧になってください。

